

ぜひ神戸学院大学の薬学教育に一般市民の皆様のお力をお貸しください！

2017年度；標準模擬患者(SP)募集

神戸学院大学薬学部では、2017年度薬学共用試験 OSCE〈オスキー〉に参加・協力して下さる一般市民のボランティアとして、標準模擬患者（SP：エスピー）を30名募集しています。ご興味のある方は以下をお読みいただき、ぜひご協力ください。

標準模擬患者って何？

そもそも模擬患者とは

薬学生のコミュニケーション教育のために、一定のトレーニングを受けて、実際の患者と同じような症状や会話を再現できる患者役を演じる人のことを模擬患者といいます。模擬患者には、その目的と役割に応じて、模擬患者（simulated patient）と標準模擬患者（standardized patient）の2つに分類されますが、今回は、標準模擬患者（standardized patient）を募集します。

標準模擬患者とは

薬学共用試験 OSCE において患者役を演じていただく方を標準模擬患者と言います。実際の患者になったつもりで、薬剤師役の受験者（薬学生）と症状や副作用のことを話したり、薬の説明を受けたり、薬学生の臨床現場での実務実習をスムーズに行えるようにサポートする役割をする人のことを言います。

※薬学共用試験について

臨床現場での実務実習を行う前に学生に実施する試験のことを言います。薬学生は5年生になると、病院や薬局など実際の臨床現場での実務実習5か月間を行うことが必修となります。実務実習では薬剤師免許を有した指導薬剤師が薬学生への指導教育を行います。学生がよい加減な知識や技能しか持たない状況で、実務実習を行うということは、患者さんにご迷惑をかけてしまうこととなります。そこで、一定レベルの知識と技能を身につけた学生にしか、実務実習を行う資格を与えません。そのために試験を行います。この試験のことを薬学共用試験と言います。薬学共用試験には CBT（知識試験）と OSCE（技能態度試験）の2つがあります。

薬学共用試験:OSCE(オスキー) = 実技試験を行います

薬学生は、薬学の知識を獲得することはもちろん、技能の獲得や医療従事者としてふさわしい態度を持つことが求められます。そこで薬学共用試験は、知識を問う試験と技能態度の実技試験を行います。このうち技能態度の実技試験のことをOSCE；オスキー（Objective Structured Clinical Examination の略）と呼んでいます。このOSCEでは、4年次生に薬学生は、薬剤の調製法や注射薬の混合など実技課題として計6課題をクリアする必要がありますが、そのうち、2課題はコミュニケーションの課題になり、薬学生が実務実習（病院や薬局での臨床実習のこと）において、患者さんに対して、ふさわしい対応ができるか？という技能を問う試験です。この試験を実施するためには、患者役が必要になります。この患者役のことを、標準模擬患者；Standardized Patient；通称エスピーと呼んでいます。

標準模擬患者(SP:エスピー)を一般市民の方をお願いしたい理由

薬学部の教員や現役薬剤師が、模擬患者をやってしまうことは非常に難しいことが多々あります。いつもは元気いっぱい声も大きな教員が、試験のときだけ体調の悪い、物静かな患者の役柄が設定されているからといってそんな患者を演じて、学生には、いつもの教員のイメージが植え付けられていますので、リアリティが落ちるだけでなく、患者と対応するというよりは教員と対応するという意識をしてしまいます。また医療従事者などが、患者役をやると、こんなに薬の知識を持った患者はいないだろう・・・といった特殊な患者が出来上がってしまいます。そこで標準模擬患者は、ぜひ一般市民の方にご協力をお願いしたいと考えています。

演劇の経験、患者体験は、全く必要ありません

演劇の経験や過剰な演技は全く不要です。演劇のように一字一句セリフがシナリオ化されているわけではありません。ある程度、ご自分の話しやすい言葉に置き換えることができますし、極度の感情移入も不要です。また演じていただく患者の病状などについては、レクチャーいたしますので、患者体験はなくてもできます。さらに試験時間は5分ですから、たいてい、誰でもシナリオの内容を覚えることができます。

標準模擬患者をやっていただく上で必要なことは、以下の4点です。

- ①標準模擬患者の役割を理解していただけること
- ②シナリオの内容を覚えることができること
- ③シナリオの内容通りで繰り返し同じ演技ができること
- ④学生の成長に温かいまなざしを向けていただけること

ただし、中にはどうしても標準模擬患者としてお願いすることが、無理な方がいらっしゃいます。その時はお断りすることもございます。あらかじめご了承ください。

SPの参加協力条件

- 2017年12月23日(祝;土)のOSCEで、標準模擬患者にご協力いただくことができる一般市民の方(医療・福祉関係者除く)をお願いします。
- 標準模擬患者にご協力いただく方の健康を考え、65歳ぐらいまでの方とさせていただきます。
- 神戸学院大学薬学部および他大学における薬学生のご子息、ご息女(親戚など含む)がいらっしゃる方は、薬学共用試験OSCEならびにCBTに合格し、その薬学生が6年生以上であること。
- 神戸学院大学以外でSP(模擬患者)やSC(模擬依頼者)の活動をされている方やご経験のある方は必ずお申し出ください。
- 神戸学院大学は館内全面禁煙です。喫煙場所は、試験会場から大変遠い場所にあり、当日の喫煙は困難です。あらかじめご了承ください。

応募方法

- 申込書に必要事項ご記入の上、FAX(078-974-4749)までお送りください。
- 応募：随時(定員に達し次第、締め切ります)

やっていただくこと

- 神戸学院大学薬学部OSCEにおける受験学生に対する標準模擬患者としてシナリオに基づいた患者役の実演(18~20セッションを予定)および、そのための研修会への参加

謝礼・交通費(研修会含む)

- 謝礼(OSCE当日のご協力いただいた方) 1万5千円
- 交通費 実費×来校回数
※ただし、1回の交通費は上限2千円までといたします。

お問い合わせ(何でもお気軽にお問い合わせください)

神戸学院大学 薬学部 臨床薬学部門 標準模擬患者(SP)担当

TEL 078-974-1551(代表) TEL&FAX:078-974-4749(直通)

Eメール kobesp@pharm.kobegakuin.ac.jp

担当者不在の場合は、FAXやメールをくだされば、担当者よりご連絡申し上げます。

担当:上町(かんまち)、森本(もりもと)

2017年度 薬学共用試験 OSCE までのSP研修会スケジュール

	日時	研修会の内容
第1回 (4月の部)	4月22日(土) ※10:00~12:30 (4月は午前開催です)	【説明体験会】 標準模擬患者とは?OSCEとは? ー実際に模擬患者を体験してください!ー すべて同じ内容です。
第1回 (5月の部)	5月13日(土) 14:00~16:30	
第1回 (6月の部)	6月10日(土) 14:00~16:30	
第1回 (7月の部)	7月8日(土) 14:00~16:30	
第2回	11月18日(土) 10:00~12:00	シナリオに基づいた演技の実践(1)
第3回	12月2日(土) 10:00~12:00	シナリオに基づいた演技の実践・標準化(2)
第4回	12月16日(土) 10:00~12:00	OSCE 会場の下見、当日の動きの確認
当日	12月23日(祝;土) 8:25~17:50	薬学共用試験 OSCE 当日です。休憩をはさみながら、セッションを行ってください。 (昼食は大学でご用意いたします)
第5回	2018年1月(未定)	“おつかれさまミーティング” 開催

※ 初めてご参加の方は、第1回(4月、5月、6月、7月の部のいずれか1回)の【説明体験会】に必ずご参加ください。(説明体験会の内容は、すべて同じです)説明体験会は、上記日程にてご都合の悪い日がありましたらご相談に応じますので、お問い合わせください。また第2回~第4回までの研修会は、必ずご出席ください。

研修会およびOSCEの会場

神戸学院大学ポートアイランドキャンパス、C号館臨床薬学ゾーン2階

所在地：神戸市中央区港島1-1-3

最寄駅：ポートライナーみなとじま駅 (駅から会場まで徒歩10分)

2017 年度 神戸学院大学 OSCE 標準模擬患者 申込書

申込日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

ふりがな
お名前

(男・女) (_____ 歳)

ご職業

住所 (〒 _____)

TEL (日中連絡のつく番号)

FAX

自宅最寄駅

(交通機関名： _____)

●応募のきっかけをお教えてください (あてはまるところに☑を入れてください)

卒業式 入学式 ホームページ 公開講座 (神戸学院大学主催)

市民講座などの講演会 (神戸学院大学以外) グリーンフェスティバル

過去に本学の標準模擬患者の応募または標準模擬患者として協力をしたことがある

紹介⇒紹介者名 _____ その他 _____

●第1回研修会 (説明体験会) の日程希望<ご希望される月に☑を入れてください>

4月の部 5月の部 6月の部 7月の部 いつでも可

●神戸学院大学以外でのSPおよびSCのご経験についてお尋ねします。(あてはまるところに☑を入れてください。ある場合は必ずご申告をお願いします)

ない ある→(所属団体名や大学名; _____)

●その他、何でもお書き下さい (研修会の日程都合、質問など)

< FAX送信先 (送信表は不要です) > **F A X 直 通 078-974-4749**

お申し込みをいただきました方には、10日以内に受付通知書 (研修会日程が近い場合は研修会案内資料) をお送りいたします。※個人情報につきましては大学からのご連絡以外には使用いたしません。